

YOKOHAMA FIRE BUREAU



横浜市消防局
YOKOHAMA FIRE BUREAU



活かせる仕事、 生かす仕事。

私たち横浜市消防局は、市民の安全と暮らしを守るために日々精進しています。あらゆる災害と増大する救急需要に対し、その特性に応じた高度な知識・技術と強靭な気力・体力を備えた消防職員が、災害等に日夜立ち向かっています。

皆さんの知識・技術・体力や熱い使命感を『活かし』、あなたの助けを待つ誰かを『生かす』ための消防業務に、横浜市消防局で挑戦してみませんか？

求められる消防職員像
Yokohama Fire Bureau policy



Yokohama
Flexibility
Brilliant

横浜を守る誇り
柔軟性
輝き続ける

YFBの3つの要素を兼ね備えた消防職員

《人材育成ビジョン（消防職員版）》

これまで受け継いだ様々な価値と、
新たに生み出す価値を織り交ぜ、
「横浜を守る誇り」を忘れず、
変化の激しい時代に適応する
「柔軟性」を持って、様々な場面
で活躍し、「輝き続ける」
消防職員を目指します。



▶ 横浜の配置図 P.3

▶ 予防・広報 P.4

▶ 人との関わり・繋がり P.5

▶ 仕事の紹介

• 消防の仕事 P.7

• 救助の仕事 P.9

• スーパーレンジャー P.11

• 救急の仕事 P.13

▶ 消防訓練センター P.15

▶ 消防士の1day P.17

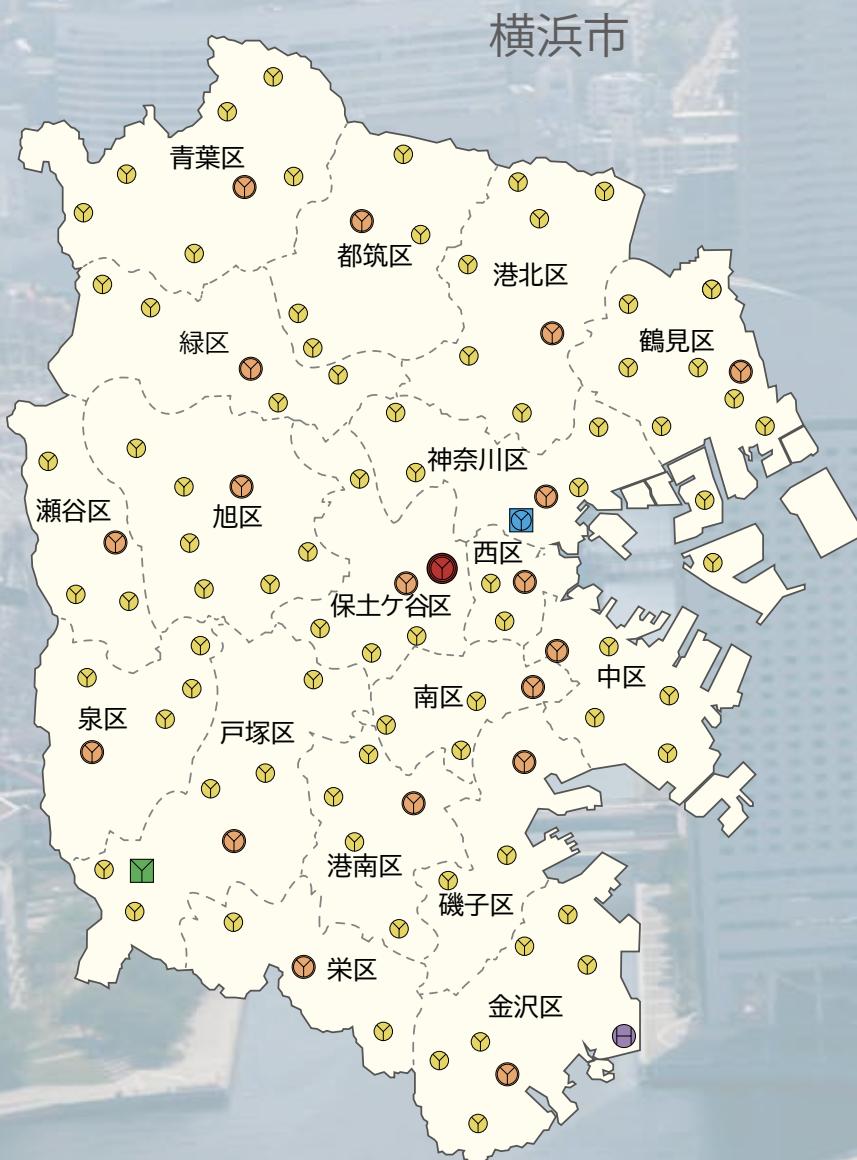
▶ 横浜消防女子 P.19

▶ Q&A P.21

▶ SNSへの広報 P.22

横浜を守る 100 の使命

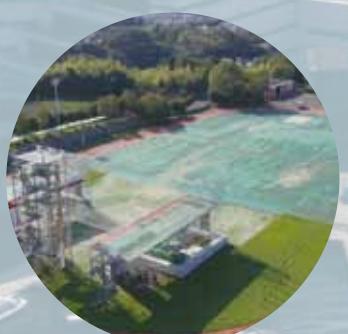
横浜市消防局は、あらゆる災害への迅速かつ的確に対処を推進し、住む人はもちろん、訪れる人たちが安全・安心を実感できる防災都市ヨコハマを実現するため、24時間体制で業務をおこなっています。



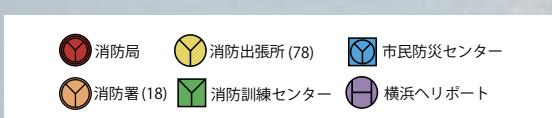
消防署



横浜ヘリポート



消防訓練センター



攻めの予防業務

災害の未然防止や人命の安全のため、建物や危険物施設への立入検査、防火対策や防災指導会の開催など、地域に合わせたきめ細やかな活動をおこなっています。

予防

- ・防災指導
- ・救命講習



査察

- ・建物への立入検査
- ・市民・事業所からの届け出相談



指導

- ・関係事業者との打ち合わせ
- ・危険物施設への立入検査



主任査察員

主任査察員とは、横浜市消防局の認定要件を満たした職員にのみ付与される予防業務のスペシャリストの証です。一定水準の高度な査察及び違反是正指導の知識と技術を身につけており、当局査察業務の中核を担っています。



保安

神奈川県から各政令指定都市へと権限移譲された火薬・高圧ガス等に係る事務を適切に執行し、公共の安全を確保します。



横浜市消防局
マスコットキャラクター
ハマくん

消防団



消防団は、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防・防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。また、近年は、女性の消防団への参加も増加しており、特に一人暮らし高齢者宅への防災訪問、応急手当の普及指導などにおいて活躍しています。

市民防災センター



横浜市民防災センター
〒221-0844
横浜市神奈川区沢渡4-7
☎ 045-312-0119

横浜市民防災センターは、災害時の様々な対応を実体験できる設備が充実しており、大画面の「災害シアター」や「減災トレーニング」など、楽しみながら防災・減災の知識・技術を身に着けることができます。

横浜市民防災センターを拠点にしている音楽隊は、定期的に開催する「防災ふれあいコンサート」や「ランチコンサート」など、演奏、演技を通じて広報活動を行っています。



末吉特別救助隊
赤松 宏一

女性でも活躍できる職場です！
育休・産休もきちんと取れます！

消防局保安課
板倉 理恵



他の課とも分け隔てなく
交流しています！





女性消防士が大活躍

横浜市消防局の「消防女子」は、災害活動や予防業務、庶務業務など様々なセクションに積極的に配置しています。大型消防車「はしご車」の機関員や当局初の「救助隊員」の誕生、主任査察員としての査察業務等、最前線での活躍も非常に目立っています。今後ますます女性消防職員の必要性が重要視されていきます。是非女性の皆さまの力で「横浜市」を守つていませんか？

多くの仲間との交流

横浜市消防局には、約 3,800 人の職員が在籍しており、職員同士が切磋琢磨をしながら、各種消防技術を磨いています。優秀な人材の積極的な昇任・登用や人事異動を積極的に行っており、様々な部隊や部署での多種多様な経験を積むことができます。また、他機関や横浜市の他部局との人事交流も盛んに行われており、各方面に沢山の仲間を作ることができます！

海外や企業への派遣

高度な技術や知識を取得した職員については、「国際消防救助隊」の隊員として国際的な救助活動に従事することも可能です。また、消防職員としての技術の向上のみならず、いち社会人としての「人材育成」にも力を入れています。特に横浜市の「人事交流制度」には積極的に職員推薦を行っており、消防とは異なる行政分野や民間企業への派遣を通じて、様々なスキルを習得し、他分野で得た能力を帰局後の業務で存分に発揮しています。

未来の、
ヒーローへ。

消防隊

横浜市消防局は市内に18消防署 78消防出張所が配置され、約600台の消防車両を最大限に活用して、横浜市全域を火災や災害などから24時間体制で守り続けています。



■特殊災害対応隊

高压ガス、毒物・劇物等化学物質、放射性物質による災害など、消防隊の装備では対応困難な特殊災害に対し、化学防護服に身を包んだ特殊災害対応隊が専門的な知識、資機材を活用して活動します。テロ災害や毒物・劇物等の災害に備え、日々検証・訓練をおこなっています。



■水上消防隊

海上での船舶火災及び危険物流出事故、さらに水域に接した石油コンビナート施設等の災害に対処するため、鶴見水上消防出張所(消防艇よこはま、消防艇まもり、救助艇ゆめはま)が水上における警防活動をおこなっています。

最大限
ヒトの力

特別救助隊(YR)

あらゆる災害から尊い人命を救助するための知識や技術、そして強靭な体力を身につけているのが横浜市内の全18区に配置している特別救助隊(Yokohama Ranger 通称 YR)、さらに専門的かつ高度な技術を有している特別高度救助部隊(Super Ranger 通称 SR)があります。



航空消防隊

横浜ヘリポートに配備する2機のヘリコプターを、国家資格者であるパイロット・整備士と専任の航空救助員が運用し、救助・消火・情報収集・避難広報救助等の消防活動を行っています。また、近隣消防本部との協定に基づき、市外（神奈川県下）で発生した山岳・水難事故にも対応するなど、幅広い活動が求められています。



水難救助隊

鶴見水上消防出張所に、当局唯一の潜水専門部隊である水難救助隊（通称WR）を配置し、消防艇と連携しながら各種水難事故に対応しています。装備や資機材は多岐にわたり、日々これらを駆使して検索・救助技術の向上に取り組んでいます。

スーパーレンジャー



■ 特別高度救助部隊 (SR)

平成 26 年入局 北川大智



私は現在、人命救助に関する専門的かつ高度な教育を受けた隊員(59名)で構成された特別高度救助部隊(SR: スーパーレンジャー)の隊員として勤務しています。SRは、横浜市内全域で発生した火災・救助・水難事故・NBC災害等に出場し、さらには国内で発生した大規模災害等に緊急消防援助隊として出動することもあります。

今まで様々な災害において過酷な現場を経験しました。災害現場で助けを求める人々を1分1秒でも早く救出することができるよう、日々厳しい訓練に励み、知識や技術の向上に努めています。消防士を目指している皆さん、私たちと一緒に市民の笑顔を守ってみませんか?皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

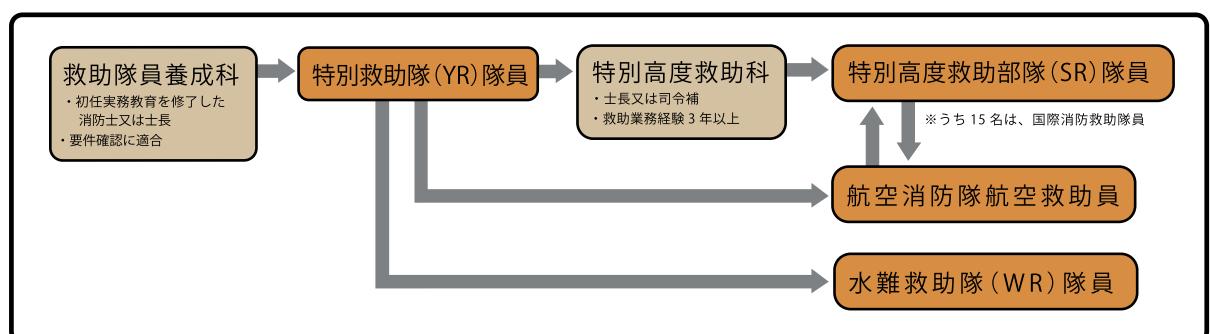


■ 車両

SRでは特別高度車両を11台所持しており、装備の使い方を含めて全ての車両について徹底的に訓練を行い、習熟しています。特殊車両には救助活動などに必要な装備がコンパクトに収納されています。人命を救助するための道具や防火服など目的別にまとめられており、いつでも素早く使用できるように備えています。



救助隊員への道



救える命を、
救いたい

救急隊

尊い命を救うために、一刻を争う救急活動。各救急隊には救急救命士が配置され、消防司令センターに常駐する救命導医の指示に基づき、器具を用いた気道確保や静脈路確保などの高度な救急救命処置を施し、適切な医療機関へ迅速に搬送します。

■ 消防司令センター

横浜市内で発生する火災・救急・救助など全ての 119 番通報を受信し、消防隊や救助隊への出場指令をおこないます。また、有線・無線のネットワークによって消防署や出場部隊と連携し、スピーディーな情報伝達と部隊管制を実施しています。

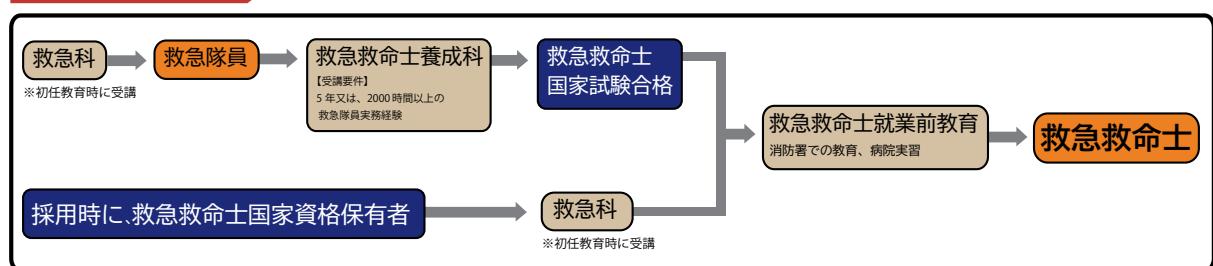


■ 救急救命士

救急救命士が乗務する高規格救急車。車内には半自動式除細動器をはじめ、心電計、血圧計、輸液セット、喉頭鏡、消防司令センターの医師と直接連絡をとるための携帯電話等が備えられています。



救急救命士への道





教育の重点項目

人材育成の基本方針を定めた

人材育成ビジョン（消防職員版）を踏まえ、
次の5つを重点項目として職員教育を推進します。

- 使命感・倫理観の醸成
- 主体的に課題に取組む意識・能力の醸成
- コミュニケーション能力等の向上
- 職責に応じた基礎的・専門的能力の修得と向上
- 消防業務の遂行に必要な体力の向上・維持・管理

年間計画（初任教育）

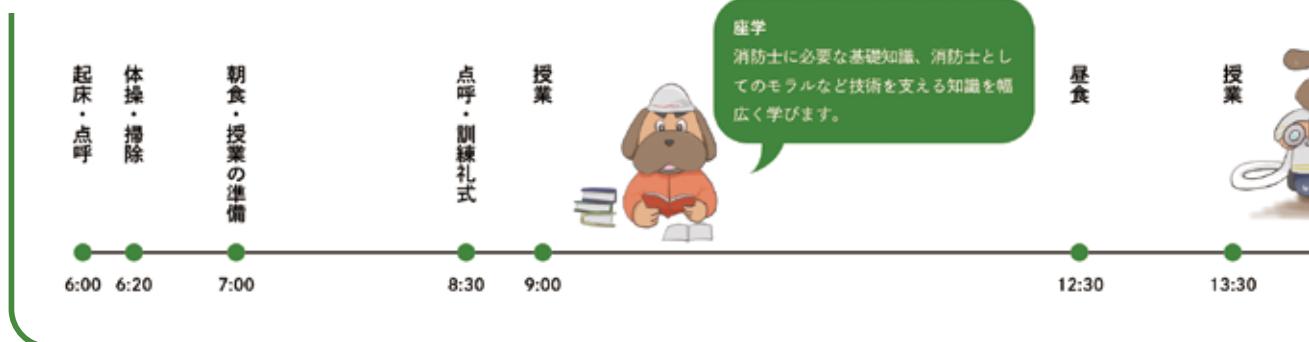
4月～9月

10月～3月

3月



消防訓練センターの1日（初任基礎教育）





消防訓練センター
教官 長谷川 高之

人のため 誰かのため

消防は、人や財産、想いを守る仕事です。

そのためには仲間と切磋琢磨し、人に寄り添える心を持った消防士が必要です。消防士の努力や絆が、人のため、そして誰かのためになると信じています。優しい心、高い志を持った仲間がいる横浜消防にぜひ挑戦して下さい。消防訓練センターでお待ちしておりますので、共に成長していきましょう！



訓練

消防・救急・救助に関する様々な訓練や機器取扱訓練など、実践的な技術を身につけます。

終礼

自主活動



自主活動

トレーニング、夕食、入浴、自習など

就寝

17:00

22:00

Work day

木吉特別救助隊 赤松宏一さん
協力のもと消防職員の当直勤務の1日を
紹介します！

消防士の



赤松宏一さん
消防士 6年目

5:30 起床

赤松さんは自宅から仕事場まで1時間
ほどかかるため朝早い時間の目覚め。

8:30 勤務開始

仕事内容は日毎によりますが昨日
当直の人の業務を引き継ぎます。

9:30 訓練

12:00 お昼休憩

お昼ご飯は事前に用意して
おきます。

お昼休憩を終えたら訓練や建物
の査察、消火栓の点検などを行
います。

18:00 夕方休憩

19:30 勤務再開

ラストスパート！何事も無ければ
夜は事務処理が一般的です。
基礎力テストに向けた勉強も行
います。

24:00 仮眠

6:00 起床

8:30 当直勤務終了

お疲れ様でした！次の当直勤務班に
仕事の引き継ぎを行い、これにて勤
務終了です！

1 day

Holiday!

リフレッシュだって必要！普段の疲れを癒す、とある休日の日の過ごし方も紹介します！

趣味はキャンプ！車中泊でガツツリ本格的に行います。自然に癒されるのでどハマリしたそうです。実はダイビングが得意なんです！

8:00 起床

10:00 出発

12:00 昼食

13:00 趣味タイム

待ちに待った趣味の時間。
思いっきりリフレッシュします！

19:00 夕食

22:00 就寝





No.1

板倉理恵
Itakura Rie

所属：消防局保安課

チャレンジして本当に良かったと思っています。

消防職員を目指した理由は？

——私は元々横浜市消防局の専任の音楽隊員として勤務していました。そこで活躍する消防職員の皆さん姿を見て、私もやってみたい、チャレンジしてみたいと思ったので受験しました。

横浜市消防局の好きなところは？

——音楽隊の演奏活動で横浜の表情を知り、横浜が好きになりました。大好きな街や市民の皆さん安心安全を守るために、知識や経験を活かしながらここで働くことができて良かったと思います。

消防局で女性ならではの活躍とは？

——災害現場はもちろん、予防業務においても、女性のパーソナルな部分に接する機会が少なからずある為、相手により安心していただくことができる女性職員ならではだと思います。

仕事でやりがいを感じた時は？

——立ち入り検査などを通じ法令に適し

ていない状態を確認した場合、危険性を理解していただいた上で速やかに適合した状態に是正していただくことにより将来的な火事等の発生を防ぎ市民の安心安全に貢献できることにやりがいを感じています。

仕事とプライベートの両立は？

——現在、保育園のお迎えがあるため育児時間という制度を活用し、通常よりも短い時間で勤務しています。職場のサポートのおかげもあり、平日でも子どもとの時間をしっかりと取ることができます。

産休・育休について

——休暇中でも定期的に職場の情報を共有してもらい、復帰に関して疑問点があればすぐに確認できる態勢を整えていたいたおかげで、スムーズに復帰することができました。

横浜消防 キャリア インタビュー

最後に消防職員を目指す方へ メッセージ

消防職員を目指すにあたって、体力面などで不安を抱えている方はいらっしゃると思います。私自身、音楽から消防の世界へ飛び込み大きなシフトチェンジで不安がありました。たくさんの方のサポートを受けて今とても充実した日々を送っています。あの時チャレンジして本当に良かったと思っています。横浜市消防局はチャレンジしたいという気持ちに応えて、活躍できる場所を与えてくれる所です。皆さんもチャレンジする気持ちを大切にしていただきたいと思います！



防 七 子

横浜消防を支えるのは
男性だけじゃない。
前線で活躍する女性たちの
キャリアをお届けします！



女性だからってためらう必要はないです！

消防職員を目指した理由は？

—消防の業務は様々で多岐にわたるのですが、やはり色々な業務をしてみたいと思う中で基礎である消防隊の業務をまずはまっとうしたいと思ったからです。

横浜市消防局の好きなところは？

—私はまだ2年目ですが、職場は若手とベテランの方がお互いに成長できる環境で、すごく働きやすいなと思います。

消防局で女性ならではの活躍とは？

—災害現場ではやはり女性の傷病の方も多くいるのでその方達にサポートが必要な時にすっと手を差し伸べることができるにすごいやりがいを感じます。そこは女性ならではの活躍としてあげられるかなと思います。

仕事とプライベートの両立は？

—プライベートでは、最近先輩方に連れて行ってもらって釣りを始めました。釣りはすごく楽しいです。様々な先輩に

色々な事を教えてもらって仕事の方も頑張っていこうと思っています。

警防課の普段の業務内容について

—消防隊では日々の災害対応に加えて、災害対応に向けた訓練だったり、その他には火災だけではなく救急や事故など様々な事案での出場があるのでそれに向けた訓練なども行っています。

最後に消防職員を目指す方へ

メッセージ

女性だからといってためらうのではなくて、まずは自分がやってみたいことにトライして、何事にも前向きに進んでいっていただきたいなと思っています。私も、これからもいろんな業務に携わって頑張っていきたいと思います！

Q & A

採用について

採用されてから配属までの流れは？

採用後、4月から消防訓練センター（消防学校）に入校します。そこで半年間の初任基礎教育により消防業務の基礎を身につけていきます。初任基礎教育を修了できた方は 10 月から各消防署で半年間の初任実務教育を受けます。初任実務教育を修了した方は翌年4月から正式に各消防署へ配属されます。

新人の研修(初任基礎教育)はどのようなものですか？

これから消防職員として安全に活躍できるように、消防訓練センターで教官が丁寧に教育してくれます。関係法令、火災対応技術、人命救助技術、基礎体力、公務員としての心構えなど、消防職員としての基礎を身につけるための教育です。半年間の寮生活になります。

キャリアアップは可能ですか？

はい。横浜市消防局では業務内容や資格、昇任制度により多方面でのキャリアアップが可能です。

例：消防隊員→特別救助隊員→特別高度救助隊員、水難救助隊員
救急隊員→救急隊員（救急救命士）→救急隊長

説明会などは開催していますか？

例年、横浜市民防災センターや各消防署を会場とした採用説明会・セミナー等を開催しています。開催時には Twitter や HP で参加者を募集しますので、ご関心のある方は奮ってご参加ください！

配属の希望は出せますか？

毎年、人事異動の意向調査や上司との面談等により配属先が希望できます。

試験について

採用試験はいつ頃やっていますか？

例年、大学卒程度は6月下旬頃、高校卒程度は9月下旬頃から実施しています。申込期間が近づきましたら横浜市のホームページで採用試験情報が更新されますので、ご確認ください。

年齢制限はありますか？

受験する年度で 22 ~ 30 歳になる方は大学卒程度、18 ~ 21 歳になる方は高校卒程度で受験が可能です。

学歴は必要ですか？

学歴は必要ありません。年齢、その他の条件を満たしている方は全ての方が受験できます。

横浜在住でないと受けられないですか？

全国どこに住んでいても受験することができます。現在働いている職員の中にも県外出身の職員が大勢います。



強みについて

女性職員はどれほど居ますか？

現在 180 名程度の女性職員が多方面で活躍しています。

女性職員の仕事内容に違いはありますか？

基本的に違いはありません。活躍の場は男性職員と変わらず、たくさんあります。

横浜の良いところって何ですか？

横浜市は、都会のきれいな街並みと緑豊かな自然が共存した美しい都市です。世界中から観光客が訪れ、都市部は年中活気に溢れています。そんな横浜市を守るために 横浜市消防局は次のことをしています。

・人材育成

初任教育の独自のカリキュラム
救助隊員に対する認定（レベルの維持、向上）

救急救命士養成所、ワークステーションによる救急教育

・豊富な派遣や研修制度



Web サイト

採用情報や就職希望者に向けて有力な情報を載せています！ こちらで外部サイトや広報なども行っておりますので、是非 QR からご覧ください！



SNS

横浜市消防局ではInstagramとTwitterを運営しております。採用情報を随時更新していくので、是非右記二次元バーコードからフォローをよろしくお願いします！



横浜市消防局公式Instagram



横浜市消防局公式 Twitter



YouTube



横浜市 YouTube チャンネル

横浜市公式 YouTube チャンネルから、横浜の魅力や市の事業を動画で紹介しています！ よろしくお願いします。



横浜市消防局
YOKOHAMA FIRE BUREAU

総務部人事課人事係

〒240-0001 神奈川県横浜市保土ヶ谷区川辺町2-20
TEL 045-334-6404 FAX 045-334-6517

このパンフレットは、横浜デジタルアーツ専門学校の協力で作成しました。